

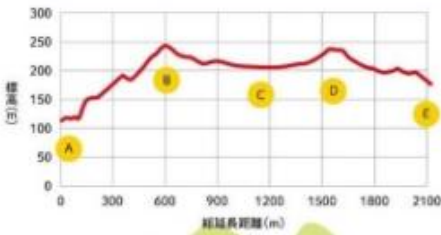
まほろば秦野通信

令和4年5月31日

タイトル	NPO法人らが連携 弘法山公園にミツマタ40本植樹
When (いつ)	6月2日(木曜日) 午後1時30分～2時30分
Where (どこで)	弘法山公園のハイキングコース(富士見の湯～浅間山駐車場) ※セレモニーは、富士見の湯側から登って約2分の敷地です。
Who (だれが)	・秦野市長 ・NPO法人秦野にぎわい創造まちづくり(久保寺 邦夫 理事長) ・弘法山公園を愛する会(樺島 辰彦 代表) ・愛弘会名古屋(堀川 昭夫 代表)等
What (なにを)	上記の3団体は、年間約50万人が訪れる弘法山公園の魅力を高めるため、日頃から草刈りや清掃活動を行うなど、景観維持に取り組んでいます。
How (どのように)	そのような中、弘法山公園を訪れる多くの方が楽しめる新たなスポットづくりのため、早春を告げる花として、黄色く可憐な花を付け、香りも楽しむことができるミツマタを植樹したいと申し出があり、公園内のハイキングコース(森林セラピーロード)※に40本植樹することとなりました。
Why (なぜ)	※詳細は裏面をご覧ください。
今後の取り組み	引き続き、NPO法人等が主体となり、市と連携し、ミツマタの植樹に取り組んでいきます。
問い合わせ	観光振興課 観光振興担当：諸星 電話：0463-82-9648 NPO法人秦野にぎわい創造まちづくり：関野 電話：0463-68-8326(事務局：五十嵐商店)

弘法山、権現山、浅間山の3つの山を含む地域を弘法山公園といい、かながわの景勝50選、かながわの探鳥地50選、かながわの花の名所100選、関東の富士見百景に選ばれています。クヌギやコナラを中心とした広葉樹に覆われ、また、桜の名所としても有名で、公園全体で2000本を超える桜があり、相模湾を望む眺望も魅力です。また、周辺には温泉施設の「名水はだの富士見の湯」があるほか、鶴巻温泉まで続くハイキングコースも整備されています。

5 標高200mからの絶景 桜とモミジ 弘法山公園コース



植樹予定地

弘法の乳の水・鐘楼



弘法大師ゆかりの地を巡り
名水の温泉で癒される



主な樹木	コナラ、クヌギ、ミズキ、クマノスギ、イロハモミジ、イヌシデ、オウゴン、ツブノキ、ケヤキ、アラカシ、サクラ類、ウラジロガシ等
主な草花	センニンソウ、オカトラノオ、センボンヤリ、コゴメウツギ、シャガ、ウツボグサ、ウバユリ、ヤマユリ、アジサイ等
主な生き物	アサギマダラ、キビタキ、アオゲラ、ヤマガラ、メジロ、コジュケイ、シジュウカラ、イカル、エゾビタキ、ムササビ、ノスリ、ニホントカゲ、ミドリヒョウモン等
主な周辺スポット	弘法山、権現山（展望台）、浅間山、名水はだの富士見の湯

最高標高(m)	243
最低標高(m)	74
高低差(m)	169
総延長距離(km)	3.2
平均斜度(%)	5.3
最小斜度(%)	1.7
最高斜度(%)	39.7